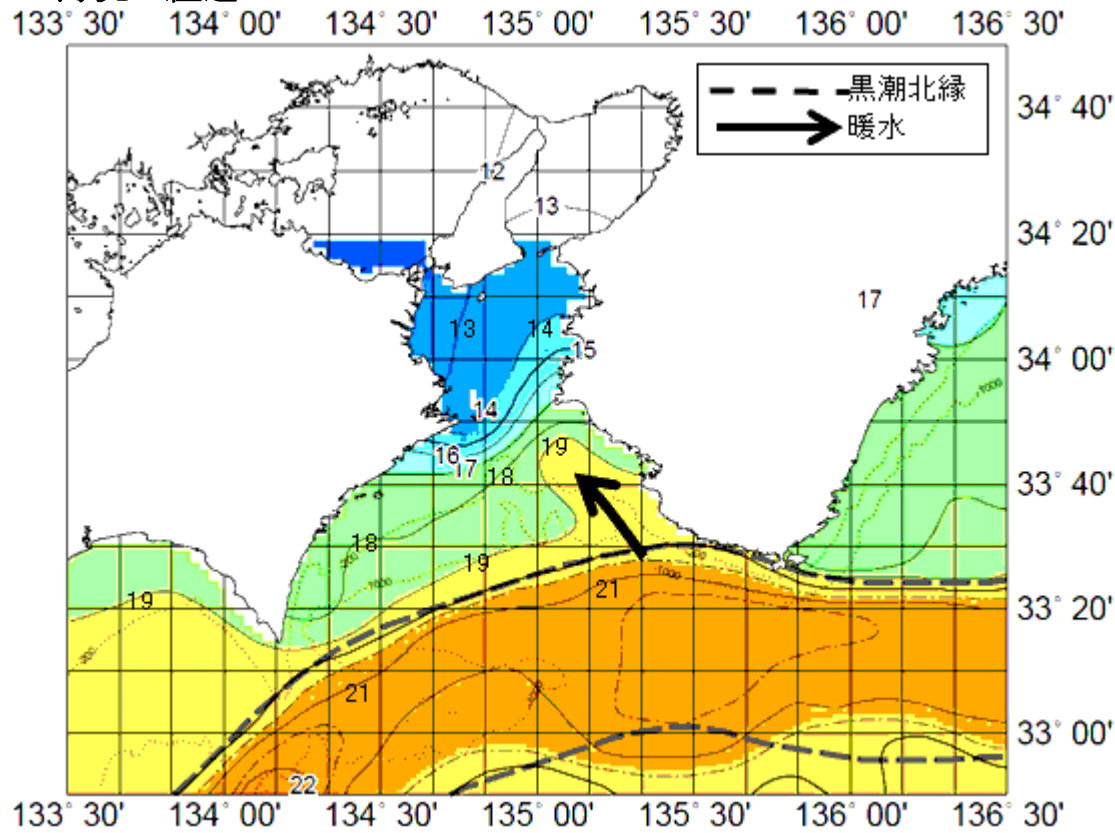


[前週の情報](#)←

1. 海況の経過



海況

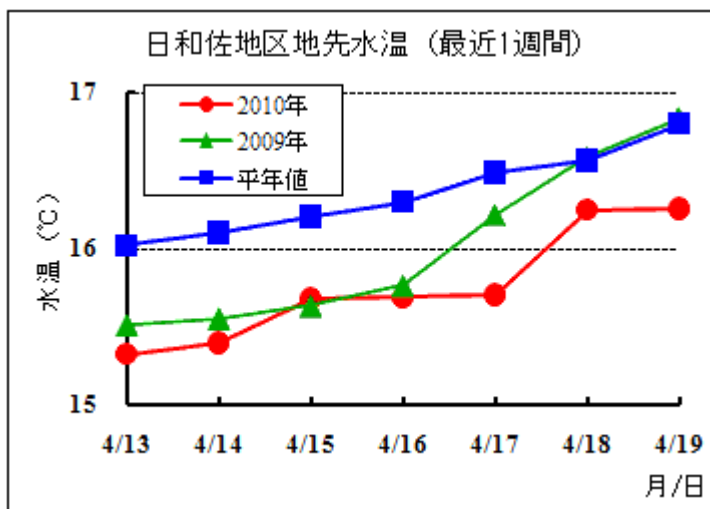
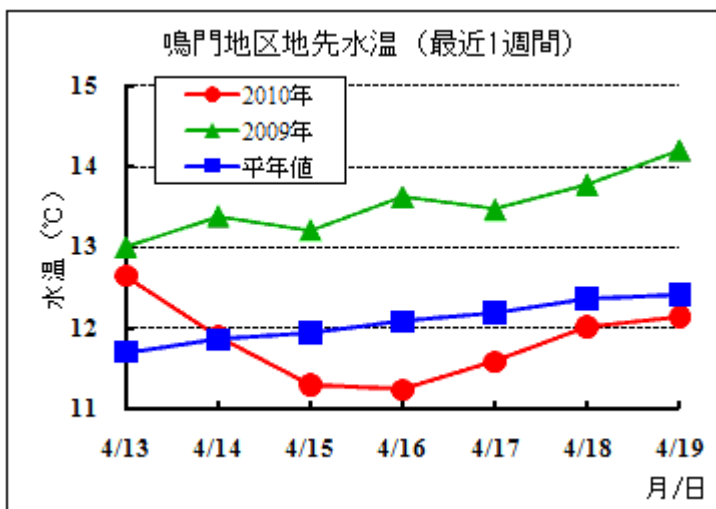
上に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県および和歌山県が共同で作成した海況図(H22.4.19)を示した。黒潮は、室戸岬沖、潮岬沖で接岸している。室戸岬以西の黒潮は、都井岬沖、足摺岬沖で接岸している。黒潮本流の表面水温は、19～22℃台である。徳島沿岸の表面水温は、播磨灘が11～12℃台、紀伊水道が12～16℃台、海部沿岸が13～18℃台である。紀伊水道外域へ和歌山県沿岸から暖水流入がある。海部沿岸上灘は、16℃以下の内海水に覆われている。蒲生田岬南から日ノ御崎北にかけて、内海系冷水と黒潮系暖水との潮境が確認できる。漁業調査船「とくしま」が4月16日に行った播磨灘海区の海洋観測では、水温は表層で「やや低め」の11.5℃、10～30m層で「平年並み」の11.3～11.5℃であった。

播磨灘海区観測結果 (観測日 2010/4/16)

水温	水深				塩分	水深			
	表層	10m	20m	30m		表層	10m	20m	30m
今年値	11.5	11.5	11.5	11.3	今年値	32.1	32.2	32.3	32.4
平年偏差	0.5	1.2	1.4	1.3	平年偏差	-0.4	-0.4	-0.3	-0.3
前年偏差	-1.3	-0.1	0.2	0.4	前年偏差	-0.6	-0.6	-0.4	-0.4

地先水温

最近1週間の地先水温は、鳴門地区は「やや低め」～「やや高め」の11.2～12.7℃、日和佐地区は「やや低め」～「平年並み」の15.3～16.3℃、牟岐地区は「低め」～「やや高め」の14.8～17.6℃で推移した。



2. 漁況の経過

小型定置網:海部沿岸で、カタクチイワシが4.7トン(1日1隻当たり117kg)、小小主体にマアジが0.2トン(同6kg)水揚げされた。

大型定置網:海部沿岸で、特大・大主体にイサキが0.6トン(同88kg)、イワシ類が0.2トン(同30kg)、大主体にクロダイが0.7トン(同101kg)、中主体にマダイが0.4トン(同55kg)、メジロが0.6トン(同79kg)水揚げされた。

釣り:海部沿岸で、大主体にカツオが2.0トン(同27kg)、大主体にタチウオが0.2トン(同3kg)、大主体にマルアジが0.2トン(同3kg)水揚げされた。

漁業種類別漁獲量集計表(抜粋) 04月12日～04月18日 県下5漁協からの聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出 漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり 漁獲量(kg)	銘柄・その他
小型定置網	海部沿岸	カタクチイワシ	40	4,684	117	
		マアジ	40	224	6	小小主体
イサキ		7	617	88	特大・大主体	
イワシ類		7	211	30		
クロダイ		7	704	101	大主体	
マダイ		7	388	55	中主体	
メジロ		7	556	79		
釣り		カツオ	75	2,043	27	大主体
		タチウオ	75	221	3	大主体
	マルアジ	75	217	3	大主体	

週間予報:

黒潮は、室戸岬沖で「接岸」～「やや離岸」、潮岬沖で「接岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地先は「やや低め」の11℃台後半～12℃台、日和佐地先は「やや低め」～「平年並み」の16℃台で推移する見込み。

特異事項(クラゲ情報)

本県沿岸でアカクラゲが広く確認されている。アカクラゲは表層に見えなくても中～底層にいる場合があり操業時に注意が必要になっている。

*水温偏差の目安

平年並み:±0.49以下, やや高め(やや低め):±0.50～1.49, 高め(低め):±1.50～2.49, かなり高め(かなり低め):±2.50以上